

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 2月 17日

事業所名 パル・キッズ・クラブ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4		相談室を設け、個別対応が充実しました。	利用者様にゆったりと過ごして頂けるよう、環境整備を引き続き行っています。
	2 職員の配置数は適切である	3	1	適切に職員を配置しております。	適切な配置数を継続しつつ、職員の支援の質を向上させていきます。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		4	段差の激しい箇所がありご不便をおかけしております。	改善に向け取り組んでいきます。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	1	職員全体で業務改善についての意見を出し合い、改善点などを都度共有しています。	継続して参ります。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	1	アンケートを実施し、保護者様の意向把握に努めております。	継続して参ります。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	1	ホームページやお便りにて公開しています。	継続して参ります。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	0	現在は実施しておりません。	今後検討させていただきます。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		オンライン研修等積極的に参加しています。	継続して参ります。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	3	1	アセスメントを行ってから支援計画を立てています。	継続して参ります。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2	2	標準化し独自に作成しています。	タブレット端末を利用した新しい療育活動を行っています。また、ビジョントレーニングにおける視覚機能をアプリを利用することでデータ化し、適切なアプローチを行うことを目指します。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	4		事業所全体で療育についての会議を行っています。	継続して参ります。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	1	子ども達が腰を据えて療育活動ができるように継続性を重視しています。	全ての利用者の方へ療育活動に偏りが無いようプログラムを作成していきたいです。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4		長期休暇の際は、普段できない経験を積んで頂けるように工夫しています。	引き続き利用者一人一人の課題に合った支援を行います。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	3	1	個別でも集団的にも効果的な支援を提供しています。	継続して参ります。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4		毎日ミーティングを行って情報共有を図っています。	継続して参ります。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	1	支援終了後、今日の出来事の振り返りを行っています。	振り返りを行うだけでなく明日には改善できるように早期の対応を行ってまいります。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		療育終了後記録を必ず記載しています。	継続して参ります。
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	3	1	6か月に1度モニタリングを行っています。	必要であれば6か月だけでなく、都度モニタリングを行っています。	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	4		基本活動を組み合わせ合わせて行っています。	継続して参ります。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	1	会議には必ず児童発達支援管理責任者が出席しています。	引き続き様々な関係機関と連携を深めて参ります。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4		学校との情報共有は密にできています。	継続して参ります。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	3	主治医との直接的な連携は出来ておりません。	保護者様を通じて、主治医の診断や所感を伺い、支援に役立てていきたいと考えています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	2	該当者がおりませんが、要望があればいつでも提供できる準備をしております。	継続して参ります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2	2	該当者がおりませんが、要望があればいつでも提供できる準備をしております。	継続して参ります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	1	研修は積極的に参加しています。	継続して参ります。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		4	現状行っておりません。	機会があれば実施していきたいです。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		4	現状行っておりません。	機会があれば参加していきたいです。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3	1	送迎時や電話連絡などで日頃から関わる機会を増やし、情報共有を行っています。	継続して参ります。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	1	保護者様のご負担を軽減できるような声掛けをさせて頂いております。	実施には至っておりませんが、より具体的な支援の内容などをお話できるよう、保護者様との信頼関係を深めて参ります。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3	1	丁寧な説明を心掛けております。	継続して参ります。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	1	なるべく相談しやすいような関係づくりを行ってできました。	保護者の皆様と一緒に問題が解決できるよう取り組んでいきたいです。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	2	イベント等を行い、交流できる場を設けています。	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から保護者会など自粛せざるを得なかったことは残念であるが、来年度は社会情勢を加味しつつ機会があれば積極的に実施していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	3	1	マニュアルに沿って対応することができています。	なるべく保護者様の意向に沿った支援ができるようにすると共に、頂いた貴重なご意見を反映させられるよう尽力して参ります。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	1	フェイスブックやインスタグラムに力を入れている。	今後もお便りの発行や、SNSを利用して発信を行ってまいります。
	35	個人情報に十分注意している	4		契約書に個人情報についての記載をしている。	継続して参ります。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4		都度配慮を行っている。	継続して参ります。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	1	イベント開催時には事前にチラシを配布するなどの広報活動も展開している。	継続して参ります。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4		契約時にマニュアルの説明を行っています。	今後も職員に周知を徹底し、保護者の皆様へのご理解を得られるよう励んで参ります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4		月ごとに様々なパターンで訓練を行っています。	継続して参ります。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4		定期的に研修に参加し見識を広げています。	継続して参ります。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	1	該当者がおりませんが、必要であれば計画に記載していきます。	必要時は保護者様と連携を取りつつ適切な対応ができるよう尽力致します。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	1	児童一人ひとりの忌避食品を一覧表にして、除耘を徹底しております。	今後も事故防止に努めてまいります。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4		事例集を作成し、会議等で情報共有しています。	継続して参ります。